

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第5回 岩城まちづくり協議会
開 催 日 時	平成30年 3月20日(火) 午後6時00分~午後7時40分
開 催 場 所	岩城総合支所 1階 会議室
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
<p>【会議次第】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 開会2. あいさつ3. 説明<ol style="list-style-type: none">(1) 平成30年度岩城地域主要事業について(2) 平成30年度年間行事予定について4. 協議事項 まちづくり協議会協議内容について5. 閉会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

会議の経過

平成29年度 第5回 岩城まちづくり協議会

平成30年3月20日（火）

午後 6時00分 開会

【開会・あいさつ】

○佐々木振興課長

本日は、お忙しいところ、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
それでは、ご案内の時間となりましたので、只今より平成29年度、第5回「岩城まちづくり協議会」を開会いたします。

それでは、岩城まちづくり協議会 佐々木会長よりごあいさつをお願いいたします。

〔佐々木会長あいさつ〕

○佐々木振興課長

それでは、ここで事務局より、ご報告申し上げます。
本日の出席者は、10名となっており、まちづくり協議会の開会要件の1/2以上を満たしていることをご報告申し上げます。
なお、協議会の進行につきましては、規定により会長が議長を務めることとなっておりますのでよろしくをお願いいたします。

【協議内容】

○佐々木会長

それでは、さっそく案件に入りますが、本日の協議会につきましては、概ね午後7時30分までを、閉会の目途としておりますので、会議の円滑な進行にご協力をお願いいたします。
始めに「平成30年度主要事業」と「平成30年度行事予定」について、事務局より説明をお願いします。

〔事務局より説明〕

○佐々木会長

ただ今の報告・説明について、何かご質問・ご意見はございませんか。

●A委員

「行事予定」の説明の中で総合防災訓練というのがあったが、市民はどのような関わり方となるのか。

○事務局

市全体で実施する訓練という位置づけになりますが、市民の皆さんのご協力をいただきながら行っていくことになると思います。日程についてはご説明のとおり決定しておりますが、内容等詳細については今後詰めていくこととなりますので、決まり次第皆様にもお知らせできると思います。

○佐々木会長

最上町は例年避難訓練等を実施しているが、スポ少その他で子どもたちの参加が少ない状況である。学校はどのような取り扱いになるのか。

○事務局

平成30年度において、岩城小学校が防災教育指定校となっていることもあり、学校行事の範疇で訓練等が実施されるものと思います。

○佐々木会長

それでは協議に入ります。「まちづくり協議会 協議内容」について、事務局より説明をお願いします。

〔事務局より説明〕

○佐々木会長

先日、各委員の皆さんから協議内容の案についてご提出いただきました。ご自分の提案の補足説明などもあるかと思しますので、お一人ずつご説明願います。

〔出席委員全員より説明〕

○佐々木会長

それでは、各委員の皆さんからご意見をお願いします。

●B委員

滝俣の国際教養大学の話があったが、どういういきさつで始めたものか。

●C委員

当初は地域活性化の補助事業を活用し、県内9箇所が実施したもの。町内の誰でも参加・協力できる内容がよいとのことで、田植え・稲刈りなどを軸に実施してきた。

補助事業を活用したものは、補助が終わると立ち消えになったりすることが一般的なので、補助に頼らない実施法として、学生と一緒に生産した米を大学祭で販売するなどの取り組みを行っている。学生たちが中心になり、製品やチラシにQRコードを付け、活動内容などをインターネット上で見られるようにする取り組みも行っている。

○佐々木会長

滝俣の世帯数はどのくらいか。

●C委員

42世帯である。

●D委員

QRコードを使用しているのとだが、サイト作成や管理運営でどのくらいの経費がかかっているか。

●C委員

基本的には全て大学の活動としての取り組みとなっている。また不動滝に関してはジオパークの関係もあり、市のホームページを活用させてもらっている。滝俣として経費負担はしていない。

●D委員

その他も含め、滝俣町内としての持ち出しはあるか。

●C委員

ない。活動に係る経費は、全て米の販売で賄っている。

● A 委員

提案の中にシャトルバス運行があったが、運行の可能性はあるか。

○ 事務局

コミュニティバスの運行にあっても、公共交通の空白地域でなければ難しい現実がある。岩城地域は他地域と比較しても充足率が高い地域となっており、実現は厳しいのではないかと。天鷲村でバスを所有しているので、こちらの活用は交渉次第で可能性があるかもしれない。

● A 委員

昨年度は岩城小学校において「真田米」を作るなどの取り組みをしていたが、今年には行っていない。滝俣と岩城小学校をつなげることで、子どもたちは農業体験と国際交流を同時に体験することができるのではないかと。

● C 委員

それも可能と思う。またあ、小学生が大学に行って色々な体験をする、という方法もあると思う。

● A 委員

色々意見もでたが、今日はこの後の方向性を決めなければいけないということか。

○ 佐々木会長

各委員から提案をいただいたわけだが、これらの意見を全部は取り上げられないので、絞込みが必要と思う。

次回開催時に、どの意見がよいか、どの部分を掘り下げていくか選んでいただく形で進めたい。これで本日の会議を終了します。ありがとうございました。

【午後 7 時 4 0 分閉会】